

# Discovery H. S. Kanzaki

2018. 11. 28

第412号

兵庫県立神崎高等学校

TEL 0790-32-0209



夢を発見し実現できる学校

ディスカバリー

ハイ スクール

カンザキ

## 高大連携授業

11月22日(木)に兵庫  
大学にて今年度5回目の  
高大連携授業を実施しま  
した。

今回は、生涯福祉学部社  
会福祉学科の原准教授か  
ら「レクリエーションワー  
ク」について学びました。  
レクリエーションとい  
うと、単に遊びと思いがち  
ですが、身体を効果的に動  
かす運動面、仲間と協力す  
るコミュニケーション能  
力、頭を働かせる脳トレま  
で幅広く、工夫次第で年  
齢、性別、障害などに関係  
なく楽しむことができます。  
理想的なレクリエーシ



ョン活動とは「気がつけ  
ば時間が経っているレク  
リエーション」と学びま  
した。次は自分たちで誰  
もが夢中に楽しむことが  
できるレクリエーション  
を考えていきたいと思っ  
ます。

## 神戸マラソン ボランティア参加

11月18日(日)に神戸  
市で開催された第8回神  
戸マラソンにボランティア  
アとして参加しました。  
参加したのは、3年生  
のスポーツコミュニケーション  
履修者の生徒たち  
です。

当日は晩秋とは思えな  
い暖かな陽気に包まれ、  
絶好のマラソン日和のな  
か、約2万人のランナー  
が港町神戸を駆け抜けま  
した。

私たちの担当は「自主  
走路員」という役割で、  
コース沿道で応援される  
観客の方々がコース内に  
立ち入らないよう注意喚



起する役割でした。約36  
キロ地点でランナーにと  
っては一番苦しいポイン  
トということもあり、観客  
への注意喚起と合わせて、  
ランナーへの応援も声で  
からしながら全力で行い  
ました。  
生徒たちはスポーツを  
「支える」経験を通して、  
新たな価値観をきずくこ  
とができたと思います。

## スポーツ講演会

11月15日(木)に「ス  
ポーツ講演会」を全校生徒  
対象に実施しました。

今回は、高砂市内の整形  
外科で理学療法士として



活躍されている坂亘平さ  
んを講師にお招きしまし  
た。  
坂さんは専門学校卒業  
後に理学療法士として医  
療機関で勤務するととも  
に、甲子園での球児サポー  
トや大学サッカートーム  
のトレーナーを務めるな  
ど、本業以外での経験を重  
ね、30歳で単身スペインへ  
留学。語学に苦労しながら  
も、地元サッカーチームで  
トレーナーとして経験を  
積み重ねました。  
その経験から、目的・目  
標を明確に定めること、行  
動とは考えて働く「考働」  
であることを伝えていた  
できました。

**ちょっと一言** ◇神崎高校には、ユニバーサルスポーツ類型の生徒を中心に、兵庫大との高大連携授業をとおして理論と実践を学ぶ取組、ボランティア部を中心として毎年、ボランティアとして「神戸マラソン」に参加し「スポーツを支える」体験する取組、さらに、他校に比べ進路希望者の割合が高い「健康・福祉・スポーツ」関係の進路の先にどのような人生が広がっているかを経験者から学ぶ取組（「スポーツ講演会」）があります。多様な取組によって、生徒の進路ニーズに学校として対応していきます。（N. A.）